

機械器具 74 医薬品注入器
一般医療機器 注射筒・針用アダプタ 35384000
(静脈ライン用コネクタ 17501000)

インジェクションプラグ (I-plug)

再使用禁止

【禁忌・禁止】

1. 使用方法
1) 再使用禁止

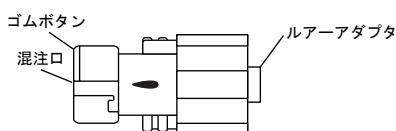
【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造

本品はカテーテル、留置針、三方活栓等のルアーコネクタに接続して注射針による薬液のワンショット、あるいは持続注入等に使用する混注口付ルアーアダプタである。

【代表例】

- 1) ルアーロック付き



2. 材質

ルアーアダプタ	ポリカーボネート
ゴムボタン	イソブレンゴム

【使用目的又は効果】

注射筒又は注射針等をチューブ、コック、その他の構造に接続する器具である。ルアーロック付きのものやルアーロックなしのものがある。またチューブ付きのものもある。

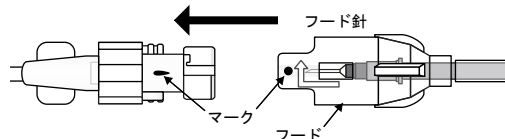
【使用方法等】

1. 使用方法

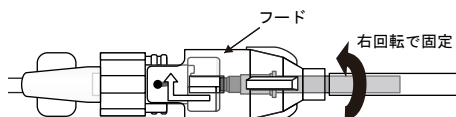
- 1) 包装を開封後、本品を取り出します。
- 2) 他の医療機器と速やかに接続します。
- 3) 穿刺針などを用いて薬液を混注します。持続注入する場合はフード針を用います。

2. フード針の接続方法

- 1) フード針のフードとゴムボタンの青いマークの向きを合わせ、フード針の針をゴムボタンの混注口の真ん中付近に真っ直ぐ止まるまで刺通します。この時、2つの青いマークが重なることを確認します。



- 2) フードを右回転で完全に止まるところまで回し、接続できたことを確認します。この時、2つの青いマークは分かれて見えます。



＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

1. 刺通前に、消毒用エタノール等で混注口を消毒してください。
2. 混注口には手を触れないでください。
3. 穿刺針を混注口に真っ直ぐ刺通してください。[液漏れや破損のおそれがあります。]
4. フード針を斜めに刺通してロックしないでください。[針と混注口との間に隙間が生じ、液漏れのおそれがあります。]

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 使用中は本品の破損、接合部の緩み及び薬液漏れ等について、定期的に確認すること。
- 2) 脂肪乳剤及び脂肪乳剤を含む医薬品、ヒマシ油等の油性成分、界面活性剤又はアルコール等の溶解補助剤などを含む医薬品を投与する場合及びアルコールを含む消毒剤を使用する場合は、ルアーアダプタのひび割れについて注意すること。[薬液によりルアーアダプタにひび割れが生じ、血液及び薬液漏れ、空気混入等の可能性がある。特に、全身麻酔剤、昇圧剤、抗悪性腫瘍剤及び免疫抑制剤等の投与では、必要な投与量が確保されず患者への重篤な影響が生じる可能性がある。なお、ライン交換時の締め直し、過度な締め付け及び増し締め等は、ひび割れの発生を助長する要因となる。]
- 3) ひび割れが確認された場合は、直ちに新しい製品と交換すること。
- 4) 混注口が汚れた場合は、新しい製品に交換すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

水ぬれに注意し、直射日光、高温多湿を避けて保管すること。

2. 有効期間

包装の使用期限欄を参照のこと。

有効期間：滅菌後3年 [自己認証 (自社データ) による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

*製造販売 (お問い合わせ先)

ニプロ株式会社

フリーダイヤル：0120-226-410

受付時間：9:00～17:15 (土・日・祝日を除く)

製造

ニプロ医工株式会社



ニプロ株式会社